

① 学習指導案

プログラム	No. 5 「地域かるたをつくろう」
単元名 (全15時間)	「みんなのパワーで 長東西をパワーアップ」【防災で地域とつながる】 地域の景観から、危険個所を見つけて「防災かるたを作ろう」
学習のねらい	自分たちが生まれた年に起きた「8・20土砂災害」について探究的に学習する課程を通して、防災・減災への備えの必要性和、地域の人同士の結びつきの大切さに気付く。
学習内容	① 8・20土砂災害と絆花壇の取組を知り、自分たちにできること（もっと知りたいこと、やってみたいこと）を考える。 ② 地域の自治会の方々の案内で長東西の8・20の被災現場を歩く。 ③ 地域の防災のために「キッズ防災士」になるべく、どんな知識や情報を身に付けたらよいかを考え調べ学習を行う。 ④ これまで学習したことをもとに防災かるたを作成してまとめる。 ⑤ 自分たちはキッズ防災士として十分なのか、さらにどのような防災士を目指していくのかを考える。
参考資料 準備品 実施場所等	・長東西地区地図 ・長東西地区ハザードマップ ・カルタ用ボール紙 ・カルタ彩色用カラーペン ・図書室（地域のゲストティーチャーの話）

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1・2	○自分たちの暮らす地域の災害（8・20土砂災害）や防災についてできることを発表し合い課題を設定する。	○地域の様子や生活の中で経験したり感じたりしたことをもとに、話し合わせたり意見を出し合わせたりして課題を決めさせる。	・発言内容 ・ワークシート
3～6	○地域の災害（8・20土砂災害）について詳しい方を招き、当時の地域の様子について話を聞いたり、現地を案内してもらったりして、課題を解決するための活動を考える。	○地域の方の話から、地域の実態を把握し解決のために自分たちのできる活動を考えさせる。	・発言内容 ・ワークシート
7～10	○地域防災の課題をもとにグループごとに、キッズ防災士としてどんなことを知ったり身に付けたりしたらよいか調べ学習を行う。	○「昔の長東西の災害」「人々のくらしと災害」「長東西の防災の取組」「非難経路マップ」「広島市の土砂災害」の課題別グループに分かれ学習を行う。	・発言内容 ・ワークシート

11~14	○調べたことをまとめ、発表し合い、それをもとに地域のハザードマップや危険個所を知らせる「防災かるた」を作成する。	○課題ごとに自分たちの考えや意見が伝わるように、「防災かるた」にまとめる方法を工夫させる。調べ学習で撮影した、地域の景観の写真を活用させる。	・行動観察 ・発表内容 ・制作物（カルタ）
15	○地域の方に「防災かるた」で遊んでもらい、その感想を分析し、自分たちの取り組みやキッズ防災士としての活動が十分なのかを考える。	○遊んでもらった感想やわかったことなどを通じて、カードの内容や出来栄え、自分たちの活動の評価を行わせる。	・アンケート ・アンケート分析結果 ・ワークシート

<留意点>

- 校外の活動では安全面に十分配慮し、危険個所の見学や写真撮影で近寄りすぎないよう指示を徹底する。

② 事業実施報告書詳細

（別紙参照）

③ 実施内容について

（1）実施にあたり工夫した点 ・子どもたちに地域への防災の意識を高めさせるために、地域のゲストティーチャーのお話や校外の学習を思い出させながら、かるたづくりに取り組ませた。 ・実際の災害現場の写真を使ったり、見ながらイラスト描かせながら絵札を作成した。
（2）実施にあたり苦労した点 ・フィールドワークに行ってから時間が経過していたので、記憶があいまいになったり、忘れたりしている児童もいた。
（3）児童の反応 ・1年間、総合的な学習の時間で地域の防災に取り組んできたまとめを「かるた」という形で表現できて、楽しそうだった。まとめや活動の記録で遊ぶことで、活動や記憶が定着して、より理解が深まったという感想を述べた児童もいた。 ・課題別に一人が2～3枚のカルタを作製して、かるた遊びで他学年と交流し、感想をもらったりアンケートに答えてもらったりした。ゲームで遊ぶ様子を見ることで、自分たちの意図することや調べた内容を理解してもらうことができたか、じかに反応を見ることができ、学習の成果を確かめることができていた。
（4）担当教諭及び担当外教諭の変化 ・地域をテーマに生活科・総合的な学習に取り組み、どの学年も積極的に地域の「ヒト・モノ・コト」とつながり学習を進めてきた。中でも4年生は10年前に起きた大きな土砂災害を調

べる活動を通して、それに立ち向かい復旧に努めた地域の方々と交流して、地域や学校を思う熱い気持ちに触れて、地域と学校の関係について新たな思いを持つことができた。他の教諭も、地域を支え子供たちを見守ってくださっている地域の方々にあらためて感謝の思いを強く持ち、自分たちにできることは何か考えるようになった。

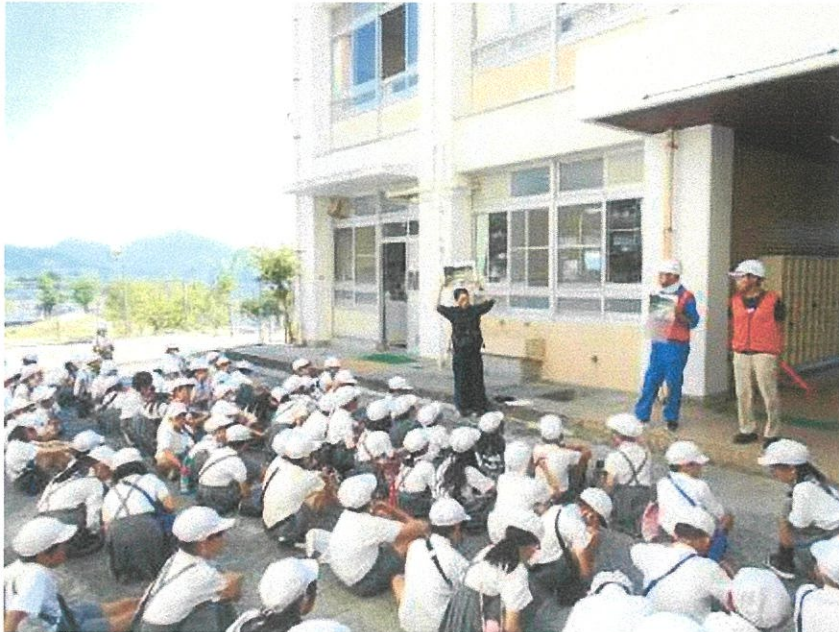
(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕
・計画的に見通しをもって学習を進める中で、児童の主体性や、探求的な学習の過程を考えると、1年を通じて取り組んでいくことのできる学習であることが分かった。ただ「かるた」ありきの活動になってしまうので、1・2学年の生活科で取り組んでもよいと思う。

6月14日（金） 「長東西の8.20」町を歩こう

4年生は総合的な学習の時間の取組で10年前に自分たちの地域で起こった土砂災害について調べています。今日は『「長東西の8.20」町を歩こう』と題して、実際に災害が起こった場所を地域の方に案内していただきながら調べます。

案内いてくださる3名の地域の方にご挨拶をして、出発です。

今年1番の暑さの中、10年前の8月20日を調べます。





【4年生】 2024-06-14 10:17 up!

6月14日（金）『長東西の8.20』町を歩こう

4年生は、先週話を聞いた地域の方々と8.20の豪雨災害で被害を受けた場所を見に行きました。

4年生にとっては、生まれた年の出来事ですが、山や石垣には10年前の恐ろしさが残っていることにも気付くことができました。

当時の写真と現地を見比べながら、地域の方の話を聞くことができ、深い学びとなりました。





【4年生】 2024-06-14 12:44 up!

7月9日（火）伝えよう、調べたこと、わかったこと、考えたこと

4年生の総合的な学習の時間の「防災について考えよう」は「まとめ・表現」を行っています。9つのグループに分かれて、新聞づくりを行っていました。役割を分担して、調べたり、情報収集した内容を記事にして模造紙に書き込んでいきます。自分たちが伝えたいことがきちんと伝えたい人に伝わるように、文章や写真、見出しやキャプションなどしっかり吟味します。





【4年生】 2024-07-09 14:59 up!

7月17日（水） めざせ！キッズ防災士

総合的な学習の時間「みんなのパワーで 長東西をパワーアップ」で防災について学んでいる4年生さん。

今日は前時の学習を受け、「みんなでどんな長東西キッズ防災士を目指すのか考えよう」をめあてに学習します。

まず班ごとに考えた、目指すキッズ防災士像をのイメージをまとめます。

目指すキッズ防災士像のイメージがまとまったところで、目指すキッズ防災士像について班ごとに話し合い発表し合いました。班での話し合いでは、お互いの意見をしっかりと聞き合い、活発な意見交流が見られました。

最後の出た意見を集約し整理する場面では「安心 安全 頼りになるキッズ防災士」にまとめました。

多くの先生方が参観された、公開授業研究会でしたが、いつも通りの、しっかりと学ぶ姿を見せてくれた4年生さんでした。





【4年生】 2024-07-17 18:27 up!

9月5日（木） 自助のお話

4年生さんは総合的な学習の時間で「防災」について探求的に学んでいます。今日は地域の防災に携わる3名の方に来ていただき「自助のお話」聞きました。

ご存じのように災害は発生した後の対応には「公助 共助 自助」あります。役所、警察、消防などの公的な機関の助けが「公助」、地域のコミュニティやご近所の助け合いは「共助」そして自分の命は自分で守る「自助」です。

自助のお話では災害からの避難や準備の話が主ですが、それ以外の自助の話もしていただきました。山や川での遊び方や刃物の取り扱い、交通安全について…、小学生が普段から自分の身を守るための自助を知ることができました。地域の方の子どもを想う、強い熱い気持ちが声や語り口から伝わってきました。

最後に、「公助 共助 自助クイズ」を出していただきました。災害時の援助の例からどれに該当するのか答えるのですが、さすが4年生さん全問正解でした。

短い時間でしたがしっかりとメモを取り、学んだ4年生さんです。



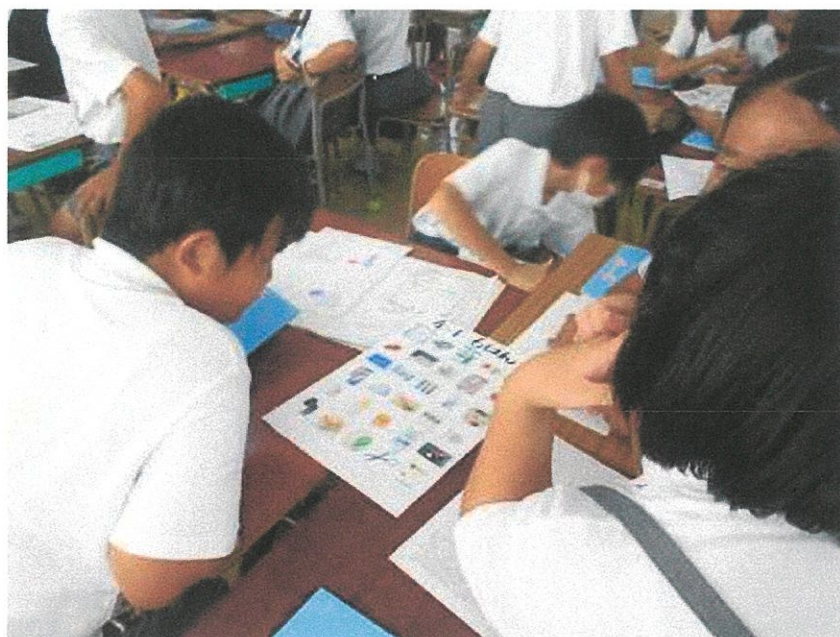


【4年生】 2024-09-05 14:35 up!

9月13日（金） 避難リュックの中身は？

総合的な学習の時間で4年生は地域の「防災」について学んでいます。今日は避難リュックに入れるべき物品を考える学習でした。ピックアップされた30品目の避難グッズから15品をグループで話し合って決めます。もちろん、なんとなくではなく理由を明らかにします。

「南海地震」などで話題になっている避難リュックです。話し合う子どもたちも真剣です。「先生、リュックは家から避難所までもっていくんですか。避難所にあるんですか？」実際の災害の場面を想像しての質問です。意見を出し合いながら、1品1品吟味しながら決めていきます。





【4年生】 2024-09-13 16:34 up!

10月7日（月） 4年生より「アンケート、ご協力お願いします。」

4年生は総合的な学習の時間で「長東西の防災」について学んできました。

今、これまでの学習を生かして「長東西防災マップ」を作りたい、という話になっています。災害に備えて避難に役立てるための防災マップを作りたいのですが「それって、もうあるんじゃない?」「本当に必要なの?」という意見がでてきて「じゃあ、身近な長東西の住人（大人）にアンケートしてみたら?」ということになりました。

そこで、10月9日（水）からの個人懇談会にあわせ、お家の方にアンケートを実施しますので、是非ご協力いただきたいとのことです。

よろしく、お願いします。





【4年生】 2024-10-08 07:17 up!

1月17日（金） 防災かるた

4年生は総合的な学習で「防災で地域とつながる」学習を行ってきました。「キッズ防災士になろう」を合言葉に、地域の方々とつながりながら地域の災害について調べたり、防災減災のために自分たちができることを考え、活動し学びを深めてきました。

今日は今年の学習のまとめとして「防災かるた」を作る活動に取り組んでいました。絵札（取り札）は地域の危険個所の写真や学習してきたことをイラストで表したものです。そして、字札（読み札）の文章を考えます。「んから始まる言葉ってないよね～。2文字からかね～。」「こってなんかある？」「こっちだよ、避難する道…ってどう？」「あ、いいね！それ！」ヤイヤイ相談し合いながら書き込みます。年間を通じて学んできた防災の学習もゴールが見えてきました。身に付けた力が発揮されています。





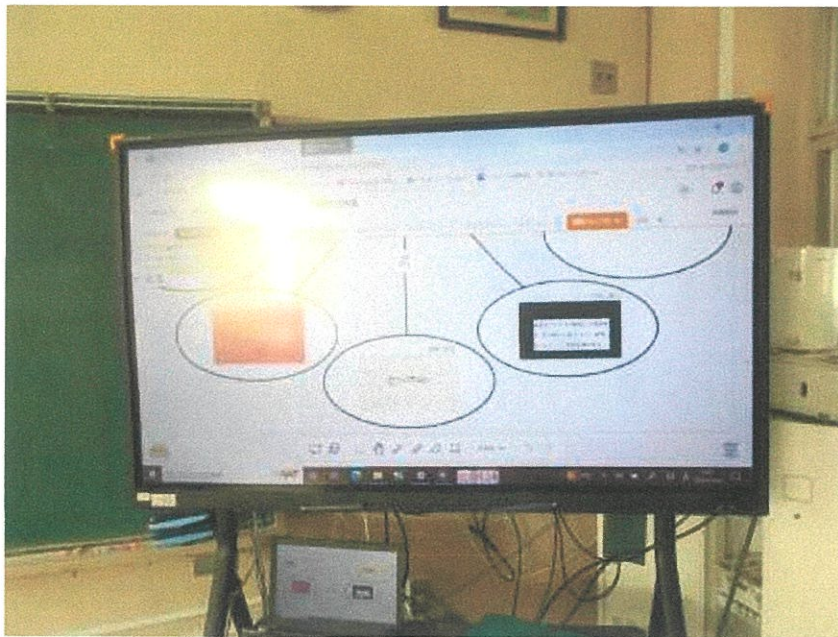
【4年生】 2025-01-17 14:45 up!

1月20日（月） 学んできたことを引き継ごう

4年生の総合的な学習はまとめのステージに入っています。今日は「学んできたことを引き継ごう」を課題に、自分たちのこれまでの取り組みを発表するためにグループに分かれてどんなふうに、何を伝えるのかを話し合います。伝える相手は後輩の2・3年生さんと設定しました。

今日は「2・3年生に～になってもらうためにどんな準備が必要か考えよう」がめあてです。めあての～をグループで話し合います。考えを持ち寄りまとめていくための試行ツールとして「くらげチャート」を使っていました。クラゲの足の部分に自分の考えや意見を記入し、大きい傘のところが～になります。もちろん使うのはタブレットです。画面に友達の意見や考えが集まってきます。～をどうしていくか話し合いが行われます。





【4年生】 2025-01-20 14:12 up!